

＜ Z(2) 香り式の変3分割 ＞

Z(2) 香り式の変3分割が出たので、それを紹介したい。これは [\(その278\)](#) の L(1) 香り式の変3分割に対応するもの [\(その類似\)](#) である。“変3分割”というのは、新種の3分割というほどの意味である。

ここで Z(2) は、 $Z(2) = 1 + 1/3^2 + 1/5^2 + 1/7^2 + \dots = (3/4) \zeta(2)$ であり、リーマン・ゼータ $\zeta(s)$ の $\zeta(2)$ と本質的に同じである。Z() という記法は私が独自に使っているものである。また Z(2) 香り式とは、下方の①のことである。

さて、見つけた Z(2) 香り式の変3分割を示すと以下となる。

Z(2) 香り式の本体 (1分割) と、[\(その242\)](#) で導いた普通の (標準的な) 3分割も一緒に並べた。なお、ch, sh, th は、それぞれ双曲線関数 cosh, sinh, tanh のことである。

=====

＜ Z(2) 香り式 (本体, 1分割) ＞

$$1/(1^2+a^2) + 1/(3^2+a^2) + 1/(5^2+a^2) + 1/(7^2+a^2) + 1/(9^2+a^2) + 1/(11^2+a^2) + \dots = (\pi/(4a)) \operatorname{th}(a\pi/2) \quad \text{---①}$$

a は任意の実数。

＜ Z(2) 香り式の変3分割 ＞

$$A1 = 1/(1^2+a^2) + 1/(9^2+a^2) + 1/(11^2+a^2) + 1/(19^2+a^2) + 1/(21^2+a^2) + 1/(29^2+a^2) + \dots$$

$$= (\pi/(20a)) \{2\operatorname{sh}(a\pi/2) + (1+\sqrt{5})\operatorname{sh}(3a\pi/10) + (1-\sqrt{5})\operatorname{sh}(-a\pi/10)\} / \operatorname{ch}(a\pi/2) \quad \text{---②}$$

$$A2 = 1/(3^2+a^2) + 1/(7^2+a^2) + 1/(13^2+a^2) + 1/(17^2+a^2) + 1/(23^2+a^2) + 1/(27^2+a^2) + \dots$$

$$= (\pi/(20a)) \{2\operatorname{sh}(a\pi/2) + (1-\sqrt{5})\operatorname{sh}(3a\pi/10) + (1+\sqrt{5})\operatorname{sh}(-a\pi/10)\} / \operatorname{ch}(a\pi/2) \quad \text{---③}$$

$$A3 = 1/(5^2+a^2) + 1/(15^2+a^2) + 1/(25^2+a^2) + 1/(35^2+a^2) + 1/(45^2+a^2) + 1/(55^2+a^2) + \dots$$

$$= (\pi/(20a)) \{\operatorname{sh}(a\pi/2) - 2\operatorname{sh}(3a\pi/10) - 2\operatorname{sh}(-a\pi/10)\} / \operatorname{ch}(a\pi/2) \quad \text{-----④}$$

＜ Z(2) 香り式の (標準的な) 3分割 ＞

$$B1 = 1/(1^2+a^2) + 1/(11^2+a^2) + 1/(13^2+a^2) + 1/(23^2+a^2) + 1/(25^2+a^2) + 1/(35^2+a^2) + \dots$$

$$= (\pi/(12a)) \{\operatorname{sh}(a\pi/2) + \sqrt{3}\operatorname{sh}(a\pi/3) + \operatorname{sh}(a\pi/6)\} / \operatorname{ch}(a\pi/2) \quad \text{---⑤}$$

$$B2 = 1/(3^2+a^2) + 1/(9^2+a^2) + 1/(15^2+a^2) + 1/(21^2+a^2) + 1/(27^2+a^2) + 1/(33^2+a^2) + \dots$$

$$= (\pi/(12a)) \{\operatorname{sh}(a\pi/2) - 2\operatorname{sh}(a\pi/6)\} / \operatorname{ch}(a\pi/2) \quad \text{-----⑥}$$

$$B3 = 1/(5^2+a^2) + 1/(7^2+a^2) + 1/(17^2+a^2) + 1/(19^2+a^2) + 1/(29^2+a^2) + 1/(31^2+a^2) + \dots$$

$$= (\pi/(12a)) \{\operatorname{sh}(a\pi/2) - \sqrt{3}\operatorname{sh}(a\pi/3) + \operatorname{sh}(a\pi/6)\} / \operatorname{ch}(a\pi/2) \quad \text{---⑦}$$

=====

変3分割はこのようなものとなった。

A1 +A2 +A3=①となるので、②~④の A1, A2, A3 が Z(2) 香り式の 3 分身 (変 3 分身) となっている。

④~⑥は昨年見つけたものだが、これも B1 +B2 +B3=① となり 3 分割 (3 分身) となっている。

Z(2) 香り式の 2 種類 の 3 分割が見つかったわけで、興味深いことである。Excel で数値検証も行ったが正しいものであった。

導出の方法は、概要だけ以下に示す。

=====

< 導出の方法 >

ゼータ香り式分割母等式 II

$$\cos x / (1^2+a^2) + \cos 3x / (3^2+a^2) + \cos 5x / (5^2+a^2) + \cos 7x / (7^2+a^2) + \dots = (\pi / (4a)) \operatorname{sh}(a(\pi/2-x)) / \operatorname{ch}(a\pi/2) \quad (0 \leq x \leq \pi)$$

a は任意の実数。(a が 0 の場合は、a->0 を意味する)

上記の母等式の x に 0 と π/5 と 3π/5 を代入すると、それぞれに対応する三式が得られる。それは②~④の左辺の級数 A1, A2, A3 に関する連立方程式となっている。それを解いて A1, A2, A3 の値が得られた。

以上。

=====

このようにして導いた。導いていると、対称性の泉から分身たちが湧き上がってくるような感じがする。

今回の結果は L(1) 香り式の場合の類似と冒頭に述べたが、ここで今回得た結果と [\(その278\)](#) の L(1) 香り式の変 3 分割を一緒に並べよう。

=====

< Z(2) 香り式の変 3 分割 >

$$A1 = 1/(1^2+a^2) + 1/(9^2+a^2) + 1/(11^2+a^2) + 1/(19^2+a^2) + 1/(21^2+a^2) + 1/(29^2+a^2) + \dots \\ = (\pi / (20a)) \{ 2\operatorname{sh}(a\pi/2) + (1+\sqrt{5})\operatorname{sh}(3a\pi/10) + (1-\sqrt{5})\operatorname{sh}(-a\pi/10) \} / \operatorname{ch}(a\pi/2)$$

$$A2 = 1/(3^2+a^2) + 1/(7^2+a^2) + 1/(13^2+a^2) + 1/(17^2+a^2) + 1/(23^2+a^2) + 1/(27^2+a^2) + \dots \\ = (\pi / (20a)) \{ 2\operatorname{sh}(a\pi/2) + (1-\sqrt{5})\operatorname{sh}(3a\pi/10) + (1+\sqrt{5})\operatorname{sh}(-a\pi/10) \} / \operatorname{ch}(a\pi/2)$$

$$A3 = 1/(5^2+a^2) + 1/(15^2+a^2) + 1/(25^2+a^2) + 1/(35^2+a^2) + 1/(45^2+a^2) + 1/(55^2+a^2) + \dots \\ = (\pi / (20a)) \{ \operatorname{sh}(a\pi/2) - 2\operatorname{sh}(3a\pi/10) - 2\operatorname{sh}(-a\pi/10) \} / \operatorname{ch}(a\pi/2)$$

< L(1) 香り式の変 3 分割 >

$$C1 = 1/(1^2+a^2) + 9/(9^2+a^2) - 11/(11^2+a^2) - 19/(19^2+a^2) + 21/(21^2+a^2) + 29/(29^2+a^2) - \dots \\ = (\pi/10) / \operatorname{ch}(a\pi/10) + \pi \{ \alpha \cdot \operatorname{ch}(a\pi/5) - \beta \cdot \operatorname{ch}(2a\pi/5) \} / (\sqrt{5} \cdot \operatorname{ch}(a\pi/2))$$

$$C2 = 3/(3^2+a^2) + 7/(7^2+a^2) - 13/(13^2+a^2) - 17/(17^2+a^2) + 23/(23^2+a^2) + 27/(27^2+a^2) - \dots \\ = -(\pi/10) / \operatorname{ch}(a\pi/10) + \pi \{ \alpha \cdot \operatorname{ch}(2a\pi/5) - \beta \cdot \operatorname{ch}(a\pi/5) \} / (\sqrt{5} \cdot \operatorname{ch}(a\pi/2))$$

$$C_3 = 5/(5^2+a^2) - 15/(15^2+a^2) + 25/(25^2+a^2) - 35/(35^2+a^2) + 45/(45^2+a^2) - 55/(55^2+a^2) + \dots$$

$$= (\pi/20) / \operatorname{ch}(a\pi/10)$$

$$\text{ここで、 } \alpha = \sin(3\pi/10) = (\sqrt{5} + 1)/4, \quad \beta = \sin(\pi/10) = (\sqrt{5} - 1)/4$$

=====

左辺の級数を見ると、両者は完全に対応していることがわかる。

2023. 2. 25 杉岡幹生